

第2回中泊町敬老会

9月18日(月)、中泊町体育センターにおいて、第2回中泊町敬老会が開催され、約800人が出席しました。

県知事顕彰、88歳長寿者、ダイヤモンド婚、金婚、健康優良者の順に、町長が顕彰状を手渡しました。

顕彰者を代表して、金婚を迎えた三浦泰静さんが、「これからも健康に留意し、高齢者として町発展の一助になりたい。」と謝辞を述べました。

閉会には、万歳三唱でこれからも長生きすることを誓い合いました。

その後第2回平成18年度町老連芸能発表会が行われ、日頃の練習の成果を披露していました。また、特別出演で花柳穂紀桜会が踊りなどで花を添え、楽しいひとときを過ごしました。



◇青森県知事顕彰
・100歳到達者

加藤 ヤナ(八幡)

・88歳到達夫婦

磯野 金茂・きさ(下前上)

◇中泊町長顕彰
・88歳長寿者

今 貢(派立上)

小笠原 平内吉()

今 ユミ()

斎藤 フヂ(派立中)

升田 ふさ江()

成田 きみ(派立下)

荒閑 ウメ()

敦賀 多助(向町上)

加藤 リサ()

古川 タケ(五林)

外崎 トク丑(八幡)

三上 そと(大沢内)

大川 兼市()

佐々木 キデ(富野)

高松 セツ()

鈴木 タマ()

工藤 勤之丞()

佐藤 シナ()

佐藤 チエ(芦野)

佐藤 リ子()

三上 トシ()

鈴木 長一郎(田茂木)

鈴木 ミツエ()

高松 スマ(長泥)

長利 キヨ(上豊岡)

米塚 幸次郎(下豊岡)

加藤 ヨソ()

榎引 嘉之(福浦)

古川 ユキ子(尾別)

葛西 嘉四郎()

野上 サヨ(下高根)

葛西 ミサ(薄市上)

秋元 惣一郎()

小林 豊五郎(薄市下)

小寺 ユキ()

敦賀 鐵之丞(今泉下)

青山 武雄(今泉下)

三上 タミ()

三上 ハル()

大西 テツ(新町1)

久保田 きよ()

成田 元市()

葛西 きく江(新町2)

白川 タカ(小泊派立)

鈴木 はと()

柏崎 長一()

太田 キミヨ(下前上)

成田 はぎ()

磯野 與三郎(下前中)

成田 よね()

・60年夫婦(ダイヤモンド婚)

長谷川 榮・トシ(豊島)

秋元 政一・ちゑ()

長利 武雄・ヤエ(若宮)

木村 外三郎・キユ(上高根)

・50年夫婦(金婚) (29組)

◇国保健康優良高齢者顕彰

・17年間 猪股 由三郎(今泉下)

・10年間 高松 勝義(田茂木)

・9年間 吉田 與三郎(下高根)

外崎 利蔵(八幡)

・8年間 松島 榮之進(派立下)

・7年間 平山 吉男(大沢内)

・6年間 鈴木 忠彌(田茂木)

・5年間 松谷 ちよみ(八幡)

・4年間 (4名)

・3年間 (11名)

・2年間 (10名)

・1年間 (14名)

・1年間 (22名)



中泊町戦没者慰霊祭

9月1日(金)、町関係者や戦没者遺族が参列のもと、中泊町中央公民館横の慰霊碑(平和の礎)の前において、中泊町戦没者追悼式が執り行われました。戦没者に黙祷を捧げた後、中里遺族会・小泊遺族会が主催し慰霊祭が執り行われ、玉串を捧げ冥福を祈りました。

追悼の辞では、中里遺族会の佐々木嘉幸会長が、「戦没者の冥福を祈るとともに平和で心豊かな国と町の発展を祈る。」と述べていました。

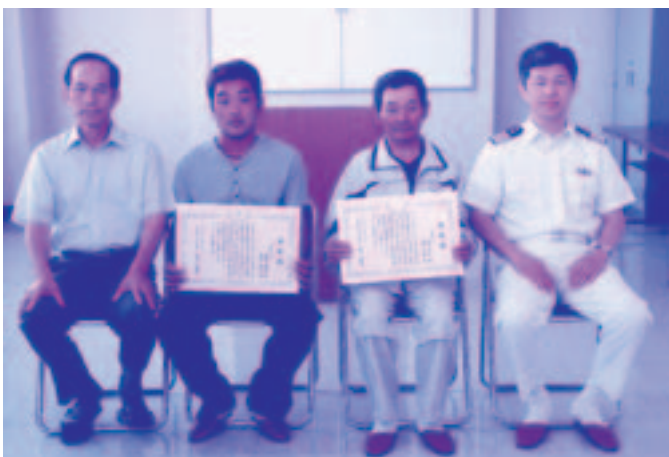
また、献花も行われ、参列した町関係者や遺族が一人一人冥福を祈っていました。



海難救助で葛西さん親子に表彰状

9月7日(木)、漁業葛西亜樹さん・利則さん2人に海難救助で青森海上保安本部長(本部長井上雅英)が表彰の伝達を行いました。7月25日午後、小泊岬南灯台から西南西約13kmで男性1人乗りの漁船が火災を起こしているのを発見し、現場に急行。炎上中の船首付近の海面に退避していた男性を発見し、自船に救助しました。

表彰後船長の亜樹さんは、「自分たちも事故のないように操業したい。とにかく人命が助かって良かった。」と話していました。



シルバー人材センター 介護講習会実施

9月7日(木)、中泊町シルバー人材センター主催で、第2種介護講習会が開講しました。

開講式終了後に実習が行われ、床ずれを防止するためのシーツの敷き方や、寝ている人を起こす作業を参加者全員で行いました。

この講習会は今後4回行われ、最終時には、修了証が贈られます。



心配ごと、お気軽にご相談ください

〈問合せ先〉中泊町社会福祉協議会

☎57-4841(中里本所)
☎64-2905(小泊支所)

中里地域

10月11日 横山 光枝、菊池 俊一
10月18日 葛西嘉四次、成田 寛
10月25日 古川 健造、磯野 清三
11月1日 近村 敦、小寺 徳満

小泊地域

10月18日 藪田由比子、竹谷 利男
相談場所 すくすくしたまえ館
11月15日 磯野 清三、竹谷 利男
相談場所 すくすくこども館

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時~午後2時

相談時間 午前9時~午後2時

奥つがる子どもブックフェア 「むかしばなしの記憶」 「親から子へ」開催

8月27日(日)、総合文化センター「パルナス」において、奥つがる子どもブックフェア「むかしばなしの記憶・親から子へ」が開催されました。
奥つがる子ども読書活動推進委員会が主催したもので、当日は9時から「むかしばなしブース」をオープンし、10時から「むかしばなし実演」がありました。



「むかしばなしブース」では、むかしばなしの本展示、むかしばなしクイズ、おはしきなどの昔の遊び体験や他にも様々なものが催され、遊びに来た会場の子どもたちは、楽しみながら体験をしていました。

「むかしばなし実演」では、4団体と1団体のゲストの総勢5団体が、むかしばなしをテーマに実演を行いました。中泊町からは、小泊地域の読み聞かせサークル「ほっとけーき」が出演され、「屁ふりじっこ」を実演しました。笑いあり、感動ありの実演で、子どもはもちろん、大人も楽しんでいかれたようです。



打越君東北大会優勝

8月20日(日)に、福島県郡山市で行われた「平成18年度JOCジュニアオリンピックカップ第19回全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会」において、中里小4年打越奎也君(中泊道場)が優勝しました。今後、12月10日に東京両国国技館で行われる「第19回全日本小学生相撲優勝大会」に出場します。この大会への出場は2年連続となります。全国制覇目指して頑張ってください。



第2回青森県、北海道 小中学校相撲中泊大会開催

9月3日(日)、町営相撲場において、標記大会が県内から130名、北海道から18名の参加で開催され、熱戦が繰り広げられました。

- 町内の上位入賞者は、次のとおりです。
- 個人戦
 - 小学校4年の部
 - 優勝 打越 奎也(中里小)
 - 中学校1年の部
 - 第3位 岩田 侑斗(中里中)
 - 中学校2年の部
 - 優勝 伏見 鴻(中里中)
 - 第2位 青山 恭逸(中里中)



中里中3年生が職場体験

9月21日(木)、中里中学校の3年生111名が、町内外28の事業所において職場体験学習を実施しました。

ある商店では、開店前の清掃や、販売する商品の包装、製造などに熱心に取り組んでいました。



「開店前の掃除や準備はとて大変」

幼稚園では、園庭で一緒に体操をしたり、近所に散歩に出かける様子が見られました。



「子ども達と一緒に過ごせるのは楽しい」

消防署では、実際に消防士が着用する服を身にまとい、放水訓練を実施しました。



「服やポンペが、重くて大変だ」

あるグループホームでは、お年寄りと一緒に団子作りや、散歩、室内に飾り付ける折り紙づくりをしていました。



「お世話をするのは、大変だけど楽しく会話することができて楽しい」

全体を通して、働くことの大変さ、楽しさを実感することができたようです。この体験を通じて学んだ事を活かし、未来の中泊町を背負って立つ大人になってほしいものです。



「一生懸命記事を書きました」



「いっしょに頑張ったお団子作り」

小泊中3年生が妊婦体験

9月19日(火)、小泊中学校体育館で、3年生を対象とする、妊婦体験学習が行われました。

妊婦シミュレーターを用いての妊婦体験をした生徒は、「すく重い。大変だ。」と話していました。また、赤ちゃんの抱っこの仕方、衣服の着せ方・脱がせ方の体験しました。

また、26日には、園児とのふれあいセミナーが行われ、遊具やおもちゃで遊んだり、ゲームをして、子ども達とふれあいました。

